



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 森永製菓株式会社

コード番号 2201

URL <http://www.morinaga.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新井 徹

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 国近 文子 (TEL) 03-3456-0117

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	47,651	7.3	5,258	86.3	5,558	80.5	3,806	60.8
28年3月期第1四半期	44,395	2.9	2,822	317.7	3,079	220.5	2,367	308.1

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 4,557百万円(83.7%) 28年3月期第1四半期 2,481百万円(71.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	14.63	—
28年3月期第1四半期	9.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	167,818	79,954	46.1
28年3月期	164,978	77,223	45.2

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 77,377百万円 28年3月期 74,557百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたします。これに伴い平成29年3月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細は「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	95,900	4.4	9,000	36.3	9,300	34.2	6,300	26.6	121.05
通期	188,900	3.9	14,300	24.8	14,800	22.7	10,000	23.6	192.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたします。これに伴い平成29年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細は「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	270,948,848株	28年3月期	270,948,848株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	10,721,803株	28年3月期	10,712,845株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	260,231,060株	28年3月期1Q	260,282,723株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、適正な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。詳細は添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成28年6月29日開催の第168期定時株主総会において、株式併合につき承認可決を受け、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたします。これに伴い平成29年3月期末の配当金につきまして、当該株式併合の影響を考慮した金額に修正いたします。

なお、配当予想の修正は、株式併合に伴い1株当たりの配当金額を修正するものであり、配当予想に実質的な変更はありません。

また、平成29年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮して修正しております。

株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりであります。

1. 平成29年3月期の配当予想 1株当たり配当金 期末 7円00銭
2. 平成29年3月期の連結業績予想 1株当たり当期純利益 第2四半期(累計) 24円21銭 通期 38円43銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

売上高は、主力の食料品製造事業が好調に推移し、全体では476億5千1百万円と前年同期実績に比べ32億5千6百万円(7.3%)の増収となりました。

損益は、売上高が増収であったこと、及び売上原価率の改善、販売費の効果的な投入等により、営業利益は前年同期実績に比べ24億3千6百万円(86.3%)増益の52億5千8百万円、経常利益も前年同期実績に比べ24億7千9百万円(80.5%)増益の55億5千8百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同期実績に比べ14億3千9百万円(60.8%)増益の38億6百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<食料品製造事業>

菓子食品部門

国内では、主力ブランドの「ダース」「おとっと」が定番品に加え、新製品が好調に推移し、「ミルクキャラメル」や「森永ココア」も前年同期実績を上回りました。一方、「森永ビスケット」「チョコボール」「ハイチュウ」は前年同期実績を下回りましたが、主力7ブランド全体では前年同期実績並みとなりました。

その他のブランドでは、高ポリフェノールの効能を訴求した「カレ・ド・ショコラ」が前年同期実績を大きく上回った一方、「チュッパチャプス」の販売権を他社へ移管した影響により、国内全体では前年同期実績並みとなりました。

海外では、米国の「ハイチュウ」が好調に推移し、インドネシア、中国、台湾も前年同期実績を上回ったことにより、海外全体では前年同期実績を上回りました。

これらの結果、菓子食品部門全体の売上高は274億7百万円と前年同期実績に比べ7億3千1百万円(2.7%)増となりました。

冷菓部門

主力ブランドの「チョコモナカジャンボ」及び「バニラモナカジャンボ」のジャンボグループは、引き続き好調に推移しました。また、「パリパリバー」「パキシエル」等のマルチパック商品やコンビニエンスストア向けのプレミアム商品も好調に推移したことで、前年同期実績を上回りました。

これらの結果、冷菓部門全体の売上高は100億9千4百万円と前年同期実績に比べ9億8百万円(9.9%)増となりました。

健康部門

主力ブランドの「i nゼリー」は、商品の機能性を訴求した広告展開の効果等もあり、前年同期実績を大きく上回りました。「天使の健康」シリーズの通販事業は「おいしいコラーゲンドリンク」、「パセノールTM」関連商品が前年同期実績を上回り、通販事業全体では前年同期実績を上回りました。

これらの結果、健康部門全体の売上高は79億9千8百万円と前年同期実績に比べ16億1千1百万円(25.2%)増となりました。

[主な商品の前年同期比 (単位：%)]

菓子食品部門		冷凍部門	
ミルクキャラメル	104	ジャンボグループ	102
森永ビスケット	96	マルチパック	125
チョコボール	97	健康部門	
ダース	107	i nゼリー	128
ハイチュウ	94	おいしいコラーゲンドリンク	127
おととと	132	パセノール™ 関連商品	133
森永ココア	109		
菓子食品主力品計	101		
カレ・ド・ショコラ	129		

※表内の数値は国内売上にて算出

これらの結果、＜食料品製造事業＞の売上高は455億円と前年同期実績に比べ7.7%増となりました。セグメント利益は51億8千9百万円と前年同期実績に比べ25億5千7百万円の増益となりました。

＜食料卸売事業＞

売上高は、13億5千万円と前年同期実績に比べ4.4%増となりました。セグメント利益は9千3百万円と前年同期実績に比べ1千3百万円の増益となりました。

＜不動産及びサービス事業＞

売上高は、6億5千8百万円と前年同期実績に比べ4.7%減となりました。セグメント利益は1億8千7百万円と前年同期実績に比べ4千6百万円の減益となりました。

＜その他＞

売上高1億4千2百万円、セグメント利益8百万円であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は1,678億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億4千万円増加しております。主な要因は、流動資産の受取手形及び売掛金、投資その他の資産の投資有価証券が増加したことなどによるものであります。

負債の残高は878億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億8百万円増加しております。主な要因は、流動負債の未払法人税等が減少した一方で、支払手形及び買掛金が増加したことなどによるものであります。

純資産の残高は799億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億3千1百万円増加しております。主な要因は、利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は0.9ポイント上昇し46.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、主力の食料品製造事業において売上高が増収であったことに加え、売上原価率の改善及び販売費の効果的な投入等により大幅な増益となりました。

その結果を踏まえ、第2四半期連結累計期間の連結業績が前回発表予想数値を上回る見通しであることから、第2四半期連結累計期間及び通期の前回発表予想数値を下記のとおり修正いたします。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成28年8月10日）公表いたしました「連結業績予想数値の修正に関するお知らせ」にも記載しております。

平成29年3月期 第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正
(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 92,600	百万円 6,200	百万円 6,500	百万円 4,500
今回修正予想 (B)	95,900	9,000	9,300	6,300
増減額 (B - A)	3,300	2,800	2,800	1,800
増減率 (%)	3.6	45.2	43.1	40.0
(参考) 前期第2四半期連結実績 (平成28年3月期)	91,851	6,601	6,930	4,975

平成29年3月期 通期 連結業績予想数値の修正
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 185,600	百万円 11,500	百万円 12,000	百万円 8,200
今回修正予想 (B)	188,900	14,300	14,800	10,000
増減額 (B - A)	3,300	2,800	2,800	1,800
増減率 (%)	1.8	24.3	23.3	22.0
(参考) 前期連結実績 (平成28年3月期)	181,868	11,456	12,062	8,092

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,714	27,324
受取手形及び売掛金	19,329	19,930
商品及び製品	8,844	8,953
仕掛品	599	957
原材料及び貯蔵品	5,267	5,865
繰延税金資産	2,309	1,723
その他	3,543	3,550
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	66,602	68,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,943	22,563
機械装置及び運搬具(純額)	18,267	17,521
土地	28,912	28,834
その他(純額)	1,559	1,557
有形固定資産合計	71,683	70,477
無形固定資産		
のれん	1,970	1,877
その他	451	472
無形固定資産合計	2,421	2,350
投資その他の資産		
投資有価証券	20,723	23,137
退職給付に係る資産	1,931	1,972
繰延税金資産	529	529
その他	1,147	1,111
貸倒引当金	△62	△61
投資その他の資産合計	24,270	26,688
固定資産合計	98,376	99,516
資産合計	164,978	167,818

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,995	19,225
短期借入金	143	131
未払金	9,197	9,171
未払法人税等	4,125	1,247
賞与引当金	2,365	1,209
役員賞与引当金	33	—
その他	7,923	9,098
流動負債合計	40,784	40,085
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	16,303	16,263
繰延税金負債	5,603	6,308
役員退職慰労引当金	83	80
環境対策引当金	477	477
退職給付に係る負債	7,787	7,976
資産除去債務	110	111
受入敷金保証金	6,069	6,038
その他	535	522
固定負債合計	46,970	47,778
負債合計	87,755	87,863
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,612	18,612
資本剰余金	17,186	17,186
利益剰余金	29,611	31,596
自己株式	△2,582	△2,587
株主資本合計	62,828	64,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,167	11,765
繰延ヘッジ損益	△124	△201
為替換算調整勘定	1,296	626
退職給付に係る調整累計額	390	379
その他の包括利益累計額合計	11,729	12,569
非支配株主持分	2,665	2,577
純資産合計	77,223	79,954
負債純資産合計	164,978	167,818

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	44,395	47,651
売上原価	22,828	23,270
売上総利益	21,566	24,380
販売費及び一般管理費	18,744	19,122
営業利益	2,822	5,258
営業外収益		
受取利息	12	7
受取配当金	244	247
持分法による投資利益	8	19
その他	91	101
営業外収益合計	355	375
営業外費用		
支払利息	39	36
その他	59	39
営業外費用合計	99	75
経常利益	3,079	5,558
特別利益		
固定資産売却益	493	0
特別利益合計	493	0
特別損失		
固定資産除売却損	88	49
特別損失合計	88	49
税金等調整前四半期純利益	3,484	5,509
法人税、住民税及び事業税	942	1,155
法人税等調整額	195	521
法人税等合計	1,137	1,676
四半期純利益	2,346	3,833
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△21	26
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,367	3,806

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	2,346	3,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	426	1,598
繰延ヘッジ損益	△0	△75
為替換算調整勘定	△312	△783
退職給付に係る調整額	18	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	4	△4
その他の包括利益合計	135	724
四半期包括利益	2,481	4,557
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,604	4,646
非支配株主に係る四半期包括利益	△122	△88

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品 製 造	食料卸売	不動産 及び サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	42,250	1,292	690	44,233	161	44,395	—	44,395
セグメント間の内部売上高	90	77	146	314	436	751	△751	—
計	42,341	1,370	837	44,548	598	45,146	△751	44,395
セグメント利益	2,632	80	233	2,946	23	2,970	△147	2,822

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、研究用試薬の製造販売他であります。

2 セグメント利益の調整額△147百万円には、セグメント間取引消去14百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△112百万円、のれん償却額△50百万円などが含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新規事業開発費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品 製 造	食料卸売	不動産 及び サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	45,500	1,350	658	47,508	142	47,651	—	47,651
セグメント間の内部売上高	84	96	134	315	358	673	△673	—
計	45,584	1,446	792	47,823	500	48,324	△673	47,651
セグメント利益	5,189	93	187	5,471	8	5,479	△221	5,258

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、研究用試薬の製造販売他であります。

2 セグメント利益の調整額△221百万円には、セグメント間取引消去13百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△187百万円、のれん償却額△48百万円などが含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新規事業開発費等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

当該変更によるセグメント利益に与える影響は軽微であります。

4. 補足情報

【当連結会計年度】

① 業績

(単位:百万円)

	平成28年3月期 第1四半期		平成29年3月期 第1四半期		前期比較		
	金額	売上高比率(%)	金額	売上高比率(%)	金額	売上高比率(%)	増減率(%)
売上高	44,395		47,651		3,256		7.3
売上原価	22,828	51.4	23,270	48.8	442	△ 2.6	1.9
販売費及び一般管理費	18,744	42.2	19,122	40.1	378	△ 2.1	2.0
販売促進費	9,043	20.4	9,095	19.1	52	△ 1.3	0.6
広告宣伝費	1,586	3.6	1,584	3.3	▲ 2	△ 0.3	△ 0.1
運賃	1,884	4.2	2,032	4.3	148	0.1	7.9
その他	6,229	14.0	6,410	13.5	181	△ 0.5	2.9
営業利益	2,822	6.4	5,258	11.0	2,436	4.6	86.3
営業外収益	355	0.8	375	0.8	20	△ 0.0	5.7
営業外費用	99	0.2	75	0.2	▲ 24	△ 0.0	△ 23.7
経常利益	3,079	6.9	5,558	11.7	2,479	4.8	80.5
特別利益	493	1.1	0	0.0	▲ 493	△ 1.1	△ 100.0
特別損失	88	0.2	49	0.1	▲ 39	△ 0.1	△ 44.2
税金等調整前四半期純利益	3,484	7.8	5,509	11.6	2,025	3.8	58.1
法人税等	1,137	2.6	1,676	3.5	539	0.9	47.3
四半期純利益	2,346	5.3	3,833	8.0	1,487	2.7	63.4
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(▲)	▲ 21	△ 0.0	26	0.1	47	0.1	△ 223.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,367	5.3	3,806	8.0	1,439	2.7	60.8

② セグメント情報

(単位:百万円)

事業	平成28年3月期 第1四半期	平成29年3月期 第1四半期	前期比較	前期比(%)
食料品製造				
売上高	42,250	45,500	3,250	107.7
(売上高構成比)	(95.2%)	(95.5%)		
セグメント利益	2,632	5,189	2,557	197.1
食料卸売				
売上高	1,292	1,350	58	104.4
(売上高構成比)	(2.9%)	(2.8%)		
セグメント利益	80	93	13	116.5
不動産及びサービス				
売上高	690	658	▲ 32	95.3
(売上高構成比)	(1.6%)	(1.4%)		
セグメント利益	233	187	▲ 46	80.3
その他				
売上高	161	142	▲ 19	88.3
(売上高構成比)	(0.4%)	(0.3%)		
セグメント利益	23	8	▲ 15	38.3

③ 食料品製造事業 売上高

(単位:百万円)

	平成28年3月期 第1四半期	平成29年3月期 第1四半期	前期比較	前期比(%)
連結売上高	44,395	47,651	3,256	107.3
食料品製造	42,250	45,500	3,250	107.7
菓子食品	26,676	27,407	731	102.7
冷菓	9,186	10,094	908	109.9
健康	6,387	7,998	1,611	125.2
国内	39,713	42,258	2,545	106.4
海外	2,536	3,242	706	127.8
海外売上高比率(対連結売上高)	5.7%	6.8%		